

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年2月16日～2月20日)

発表日: 2009年2月13日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(2月16日～2月20日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
2月16日 (月)	8:50 1月製造業部門別投入・産出物価指数				
	交易条件(前月差)	—	—	—	+1.8%pt
	(前年差)	—	—	—	+2.4%pt
	8:50 10-12月期 GDP1 次速報				
	実質 GDP 成長率 (前期比)	▲3.5%	▲3.1%	▲3.8%～▲2.3%	▲0.5%
	(同年率)	▲13.3%	▲11.6%	▲14.2%～▲9.0%	▲1.8%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	▲2.4%	▲2.1%	▲4.0%～+0.2%	▲0.7%
	GDP デフレーター (前年比)	+0.2%	+0.2%	▲1.3%～+0.8%	▲1.6%
	13:30 12月鉱工業生産指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲9.6%
2月17日 (火)	8:30 2月ロイター短観				
	製造業DI	—	—	—	▲76
	非製造業DI	—	—	—	▲31
	8:50 12月第3次産業活動指数 (前月比)	▲1.3%	▲1.6%	▲2.7%～▲0.2%	▲0.9%
	(前年比)	▲2.4%	—	—	▲3.5%
	14:00 12月建設総合統計				
2月18日 (水)	10:30 12月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金(前年比)	—	—	—	▲1.4%
	14:00 12月景気動向指数改定値				
	CI一致指数(前月差)	—	—	—	▲2.6pt
	CI先行指数(前月差)	—	—	—	▲2.0pt
2月19日 (木)	14:30 1月全国百貨店売上高 (店舗数調整後前年比)	—	—	—	▲9.4%
	15:30 日銀総裁定例記者会見				
	2月月例経済報告				
2月20日 (金)	8:50 12月全産業活動指数 (前月比)	▲2.5%	▲2.7%	▲3.6%～▲2.0%	▲2.3%
	(前年比)	▲5.8%	—	—	▲5.9%
	14:00 2月金融経済月報				
	16:00 1月コンビニエンスストア統計				
	既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	+6.1%

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

10-12月期GDP1次速報・実質GDP成長率 当社予想: 前期比年率 ▲13.3% 中央値: 同 ▲11.6%

2008年10-12月期の実質GDP成長率は前期比年率▲13.3% (前期比▲3.5%) を予測する。1974年1-3月期の前期比年率▲13.1%を越え、過去最大のマイナス幅になるだろう。輸出の激減が景気を大きく押し下げていることが確認される見込みだ。

08年10-12月期の二桁マイナスは既にコンセンサスとなっているが、1-3月期についても大幅な落ち込みが続く可能性が高まっている。①生産予測指数からみて1-3月期の鉱工業生産が前期比▲20%以上のマイ

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ナスになると見込まれること、②1月上旬中旬の輸出金額が前年比▲46.1%となっており、1月の輸出は12月分（同▲35.0%）から一段と落ち込む可能性が強まっていることなども、1-3月期の実質GDPの大幅悪化を示唆している。08年度下期の国内景気は、かつてないほどの悪化となった可能性が高いだろう。（主任エコノミスト：新家 義貴）

12月第3次産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 ▲1.3% 中央値：同 ▲1.6%

12月の第3次産業活動指数は前月比▲1.3%を予測する。企業関連の業種が主にマイナスに寄与するものと見込まれる。輸出入の大幅な減少に伴う物流量の低下から、卸売業や貨物運送業などの業種でのマイナスが予想される。また、企業収益悪化による経費削減から情報サービス業などが低調に推移するだろう。家計関連の業種に関しては、企業関連ほどの落ち込みは見られないと思われるが、牽引役となることは期待したい。第3次産業活動指数は悪化傾向が続きそうだ。（エコノミスト：岩田 陽之助）

12月全産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 ▲2.5% 中央値：同 ▲2.7%

12月の全産業活動指数は前月比▲2.5%を予測する。第3次産業活動指数で前月比▲1.3%が予想されることに加え、鉱工業生産指数が前月比▲9.6%（速報）と大きく落ち込んだことを主因として、3ヶ月連続の前月比マイナスが予想される。

先行きに関しては、鉱工業生産指数については、予測指数において1、2月と更なる低下が予想されている。第3次産業も企業関連の業種の不調などが続くと予想され、低調に推移するものと思われる。全産業活動指数の悪化傾向は継続されよう。（エコノミスト：岩田 陽之助）

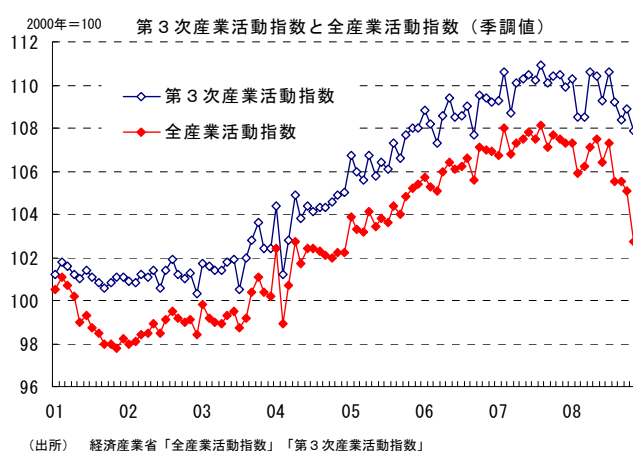
以上

図表 1

図表 2008年10-12月期GDP予測

	実質		名目	
	前期比	前期比年率	前期比	前期比年率
国内総生産(GDP)	▲ 3.5	▲ 13.3	▲ 2.4	▲ 9.3
内需寄与度	▲ 1.1	▲ 4.4	▲ 1.8	▲ 7.2
(うち民需)	▲ 1.2	▲ 4.6	▲ 1.7	▲ 6.8
(うち公需)	0.0	0.2	▲ 0.1	▲ 0.5
外需寄与度	▲ 2.4	▲ 9.2	▲ 0.6	▲ 2.3
民間最終消費支出	▲ 1.1	▲ 4.3	▲ 1.7	▲ 6.6
民間住宅	4.2	17.9	3.2	13.4
民間企業設備	▲ 5.5	▲ 20.3	▲ 6.3	▲ 22.9
民間在庫品増加(寄与度)	0.2	0.7	0.2	0.7
政府最終消費支出	0.3	1.2	▲ 0.2	▲ 1.6
公的固定資本形成	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 4.3
財貨・サービスの輸出	▲ 13.9	▲ 45.0	▲ 21.9	▲ 62.8
財貨・サービスの輸入	0.9	3.6	▲ 18.5	▲ 55.9
GDPデフレーター(前年比)	0.2			
国内需要デフレーター(前年比)	0.5			

図表 2



2月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
2/2 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)12月個人所得・消費 (米)1月ISM製造業指数 (米)12月建設支出 (米)1月ネット求人広告指数 (韓)1月貿易統計 (韓)1月消費者物価 (尼)12月貿易統計 (印)12月貿易統計 (南ア)製造業PMI (香)12月小売売上高	3 1月マナタリーベース(8:50) 12月毎月勤労統計(10:30) 12月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)12月中古住宅販売保留 (米)1月自動車販売 (欧)12月生産者物価 (豪)12月貿易統計 (豪)金融政策委員会 (伯)12月鉱工業生産	4 (米)1月ISM非製造業指数 (欧)12月小売売上高 (豪)12月小売売上高	5 水野日銀審議委員挨拶 (米)12月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (新)10-12月雇用統計 (台)1月消費者物価	6 12月景気動向指数(14:00) (米)1月雇用統計 (独)12月鉱工業生産
9 12月機械受注統計(8:50) 12月国際収支(8:50) 1月マネーストック(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 1月景気ウォッチャー調査(14:00)	10 12月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)12月卸売在庫 (仏)12月鉱工業生産 (中)1月貿易統計 (中)1月生産者物価	11 (米)12月貿易収支 (独)1月消費者物価(確) (中)1月消費者物価 (馬)12月鉱工業生産	12 1月企業物価(8:50) (米)1月小売売上高 (米)12月企業在庫 (欧)12月鉱工業生産 (中)1月小売売上高 (豪)1月雇用統計 (馬)12月貿易統計 (印)12月鉱工業生産	13 12月商業販売統計・確(13:30) (米)2月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)10-12月期実質GDP(速) (独)10-12月期実質GDP(速) (仏)10-12月期実質GDP(速) (中)1月鉱工業生産 (星)12月小売売上高 ※(尼)10-12月実質GDP
16 1月投入・産出物価指数(8:50) 10-12月期GDP1次速報(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) (中)1月固定資産投資	17 2月ロイター短観(8:30) 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月建設総合統計(14:00) 40年利付国債 (米)2月NAHB住宅市場指数 (米)2月NY連銀製造業指数 (欧)12月貿易収支 (香)1月雇用統計 (伯)12月小売売上高	18 12月毎月勤労統計・確(10:30) 12月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合(～19日) (米)1月輸入物価 (米)1月住宅着工件数 (米)1月建設許可件数 (米)1月鉱工業生産 (馬)12月製造業売上高	19 1月全国百貨店売上高(14:30) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 2月月例経済報告 (米)1月生産者物価 (米)1月景気先行指数 (米)2月フィラ連銀指数 ※(越)2月消費者物価	20 12月全産業活動指数(8:50) 2月金融経済月報(14:00) 1月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)1月消費者物価 (仏)1月消費者物価
23 1月チェーンストア販売統計(14:00) ※(独)2月消費者物価(速) ※(星)10-12月実質GDP (星)1月消費者物価 (台)1月商業販売額 (香)1月消費者物価 ※(馬)10-12月実質GDP	24 1月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(1月21,22日分)(8:50) 20年利付国債 (米)2月CB消費者信頼感指数 (米)12月住宅価格指数 (欧)12月経常収支 (独)2月Ifo景況感指数 (台)1月輸出受注 (台)1月鉱工業生産 (馬)金融政策委員会 (南ア)10-12月実質GDP	25 ※1月貿易統計(8:50) (米)1月中古住宅販売件数 (独)10-12月期実質GDP(確) ※(越)2月貿易統計 ※(越)2月小売売上高 (泰)10-12月実質GDP (泰)金融政策委員会 (香)10-12月実質GDP	26 野田日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)1月新築住宅販売件数 (新)1月貿易統計 (星)1月鉱工業生産 (台)1月雇用統計	27 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月鉱工業指数(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 1月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期実質GDP(改) (米)2月シカゴPMI (米)2月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)1月消費者物価 ※(独)2月消費者物価(速) (台)10-12月実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

新興国の略称について：(韓)は韓国、(台)は台湾、(香)は香港、(星)はシンガポール、(尼)はインドネシア、(泰)はタイ、(馬)はマレーシア、(越)はベトナム、

(伯)はブラジル、(新)はニュージーランドをそれぞれ表します。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/2 ※1月毎月勤労統計(10:30) 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)2月ネット求人広告指数 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月建設支出 (欧)2月消費者物価 (韓)2月貿易統計 (韓)2月消費者物価 (尼)2月消費者物価 (尼)1月貿易統計 (香)1月小売売上高	3 2月マナタリーベース(8:50) 1月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)1月中古住宅販売保留 (米)2月自動車販売 (欧)1月生産者物価 (豪)1月小売売上高 (豪)金融政策委員会	4 須田日銀審議委員挨拶 (米)2月ISM非製造業指数 (欧)1月小売売上高 (豪)10-12月実質GDP	5 10-12月期法人企業統計(8:50) 30年利付国債 (米)1月製造業受注 (欧)10-12月期実質GDP(改) (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (豪)1月貿易統計 (台)2月消費者物価 (比)金融政策委員会	6 (米)2月雇用統計 (米)1月消費者信用残高
9 1月国際収支(8:50) 2月マナーストック(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 2月景気ウォッチャー調査 (台)2月貿易統計	10 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気動向指数(14:00) (米)1月卸売在庫 (独)2月消費者物価(確) (仏)1月鉱工業生産 (中)2月貿易統計 (中)2月生産者物価	11 1月機械受注統計(8:50) 2月企業物価(8:50) (米)2月財政収支 (中)2月消費者物価	12 10-12月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)2月小売売上高 (米)1月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産 (独)1月鉱工業生産 (仏)2月消費者物価 (中)2月小売売上高 (韓)金融政策委員会 (豪)2月雇用統計	13 2月投入・産出物価指数(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) 2月消費動向調査(14:00) (米)1月貿易収支 (米)2月輸入物価 (米)3月シカン大消費者センチ (速) (中)2月鉱工業生産 (新)1月小売売上高 (星)1月小売売上高 (香)10-12月鉱工業生産
16 ※1月毎月勤労統計・確(10:30) (米)3月NY連銀製造業指数 (米)1月対米証券投資 (米)2月鉱工業生産 (米)3月NAHB住宅市場指数 (欧)2月消費者物価 (中)2月固定資産投資	17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月建設総合統計(14:00) 金融政策決定会合(～18日) 20年利付国債 (米)2月生産者物価 (米)2月住宅着工 (米)2月建設許可 (米)FOMC (香)2月雇用統計	18 1月景気動向指数改訂(14:00) ※2月全国百貨店売上高(14:30) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)2月消費者物価	19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(8:50) 3月金融経済月報(14:00) (米)2月景気先行指数 (米)3月フィア連銀指数	20 (韓)10-12月実質GDP (香)2月消費者物価
23 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 2月コンビニエンスストア統計(16:00) ※平成21年地価公示(16:50) ※3月月例経済報告 (米)2月中古住宅販売件数 (星)2月消費者物価 (台湾)3月雇用統計	24 10-12月期資金循環(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月18,19日分)(8:50) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) (米)1月住宅価格指数 ※(独)3月消費者物価(速) ※(独)3月Ifo景況感指数 (台)2月鉱工業生産	25 ※2月貿易統計(8:50) 2年利付国債 (米)2月新築住宅販売件数	26 2月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(確) ※(越)3月小売売上高 ※(越)3月貿易統計 ※(馬)10-12月雇用統計 (香)2月貿易統計	27 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (米)3月シカン大消費者センチ (確) ※(越)1-3月実質GDP ※(越)3月鉱工業生産 (新)10-12月実質GDP (新)2月貿易統計
30 2月鉱工業指数(8:50) (米)3月ネット求人広告指数	31 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)3月CB消費者信頼感指数 (欧)3月消費者物価(速)	4/1 3月日銀短観(8:50) ※2月毎月勤労統計(10:30) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) (米)3月ISM製造業指数 (米)2月中古住宅販売保留 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売 (中)3月PMI製造業 (韓)3月貿易統計 (韓)3月消費者物価 (尼)3月消費者物価 (尼)2月貿易統計 (伯)2月鉱工業生産 (伯)3月貿易統計	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マナタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)2月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)2月生産者物価 (香)2月小売売上高	3 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月雇用統計 (米)3月ISM非製造業指数 (欧)2月小売売上高 ※(韓)2月小売売上高 (尼)金融政策委員会 (馬)2月貿易統計 (土)3月消費者物価

(※)印は期日が未定のもの

新興国の略称について：(韓)は韓国、(台)は台湾、(香)は香港、(星)はシンガポール、(尼)はインドネシア、(泰)はタイ、(馬)はマレーシア、(越)はベトナム、(伯)はブラジル、(新)はニュージーランドをそれぞれ表します。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。